



2022.1.20 瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

コロナに負けない!

ご挨拶が遅れましたが、本年もよろしくお願ひ申し上げます。また 14 日は雪の為に自由登園となり、ご迷惑をおかけしました。今後も寒さが続くことが予想されますので、雪の場合には安全第一を考え、保育を行うかどうか決定させていただきますのでご理解をお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスについては、第 5 波が収まった頃から次に来る第 6 波に備えて、と警戒はしていたはずなのに、脅威の感染力により数日間であっという間に広がってしまいました。重症化率は低いとはいえ、のどの痛みや咳がひどく、感染しないように隔離が必要なため、医療機関のひっ迫が予想されます。

18 日現在で愛知県も、過去 2 番目に多い新規感染者数となり、2145 人という数字が発表されました。21 日から感染拡大防止のために、愛知県でも「まん延防止等重点措置」が適用され、人流を止める対策が始まります。今後の感染者数の経緯を見ながら、園行事について対応してまいります。

今回のオミクロン株で心配なのは、子どもたちへの感染が広がっているということです。名古屋市の保育園は職員や園児の感染により、休園を余儀なくされ、6000 人以上のお子さんに影響が出ているそうです。我が園でも今後どうなるかわかりませんが、今まで以上に感染対策に力を入れてまいりますので、別紙にてお知らせしたとおり、ご家庭でも感染予防対策にご協力をお願い申し上げます。



私のパワーはどこから?

春日井の園では「ふれあい教育セミナー」という保護者の勉強会（春日井市主催）を年 6 回開催します。講師の一人として参加しましたので、その内容をご紹介します。女性が元気になるようにという内容ですので、ご一読いただければ幸いです。



「私のパワーはどこから?」

① 両親からの育て方がパワーに・・・

- ・父親からは厳しさと忍耐力。とても厳しく躰けられ、世の中に出て父より怖い人に会ったことがない。
- ・母親からは過保護と手作り品。幼児期は常に帽子をかぶらされた。母は洋裁が得意で、その影響で編み物や刺繍ができるように。過保護な育て方は駄目だと、自分の子育てに活かす。子どもたちが小さい頃は成績が気になったが、人生で大切なことはちゃんと親になること。今は 4 人が親になり親業を卒業。

② 園長として園児や保護者からのご指導がパワーに・・・

- ・子どもたちは「長い、つまらない、声が小さい」挨拶は聴かない。園長としてそこそこ挨拶できるようになったのは、子どもたちのお蔭。保護者の方々からいただくご意見を素直に受け止める。我が子 4 人を「ひなご幼稚園」に通園させて、保護者の気持ちを理解する。幼稚園経営は山あり谷あり、厳しい時こそ何をすべきか考える。「めばえ」を書き続けてきたことは自分の心の支えになった。

③ 出会う人全てが先生という意識がパワーに・・・

- ・どんなタイプの人でも受け入れるという意識。社会に出たら気の合わない人ともやっていかなければならない。生まれてきた家庭も親も、学校のクラスも担任の先生も選べない。相手から何かを学ぼうという意識が大切だと思う。自分と意見が違う人は、自分に何を教えてくれているか冷静に受け止める。

④ 「自分の好きなことに取り組む」ことがパワーに・・・

- ・「自分の好きなことが人の為になる」という喜び。歌うことが好きなので、音楽の仲間たちとチャリティーコンサートを開催してきた。被災地への応援(チケット売り上げの一部を義援金として)を継続したい。
- ・最近、女性活躍(ジェンダー)についての講演依頼が多く、働く女性として仕事と家庭との両立、幼稚園経営の苦労や公職者としてのこれまでの経験を話すことで、頑張っている女性の皆さんを応援したい。

